

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年11月28日

計画の名称	瑞浪市における循環のみちの実現（防災・安全）												
計画の期間	平成30年度～令和04年度（5年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	瑞浪市												
計画の目標	下水道の整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	677	A	677	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H30当初)	中間目標値 (H32末)	最終目標値 (H34末)
1	①浄化センター水処理施設の耐震化率を現在の0%（H30）から100%（H34）に増加させる。（耐震が必要な施設の面積 3,100㎡） ①浄化センター水処理施設の耐震化率 耐震済水処理施設面積（㎡）／全水処理施設面積（㎡）	0%	4%	100%
2	②管渠の改築工事実施率を現在の23.4%（H29）から39.6%（H34）に増加させる。（改築工事が必要とされる管路延長 72.0km） ②管渠の改築工事実施率 改築工事済管路延長（km）／改築工事が必要な管路延長（km）	23%	33%	40%

備考等	個別施設計画を含む	—	国土強靱化を含む	—	定住自立圏を含む	—	連携中枢都市圏を含む	—	流域水循環計画を含む	—	地域再生計画を含む	—	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																			
基幹事業 (大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接							H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	瑞浪市	直接	瑞浪市	終末処 理場	改築	浄化センター耐震 (地震 対策)	耐震診断・設計・補強工事	瑞浪市	■	■	■	■	■	180		—
		地震																	
	A07-002	下水道	一般	瑞浪市	直接	瑞浪市	—	改築	下水道施設改築 (ストック マネジメント)	計画・調査・改築工事	瑞浪市	■	■	■	■	■	469		—
		ストックマネジメント																	
	A07-003	下水道	一般	瑞浪市	直接	瑞浪市	管渠 (—	効率的な事業実施のため の検討等 (浸入水対策)	調査・対策検討	瑞浪市	■	■	■	■		28		—
											小計						677		
											合計						677		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制
瑞浪市建設部内にて評価を実施

事後評価の実施時期
令和5年11月

公表の方法
瑞浪市ホームページにて公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

老朽化した水処理施設の耐震化工事を進めた結果、すべての施設において耐震性を備えることができた。
老朽化した下水道管路に管更生を進めた結果、更生延長が23.4km（H29年度末）から25.6km（R4年度末）に増加し、管渠更生進捗率が5.2%向上した。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

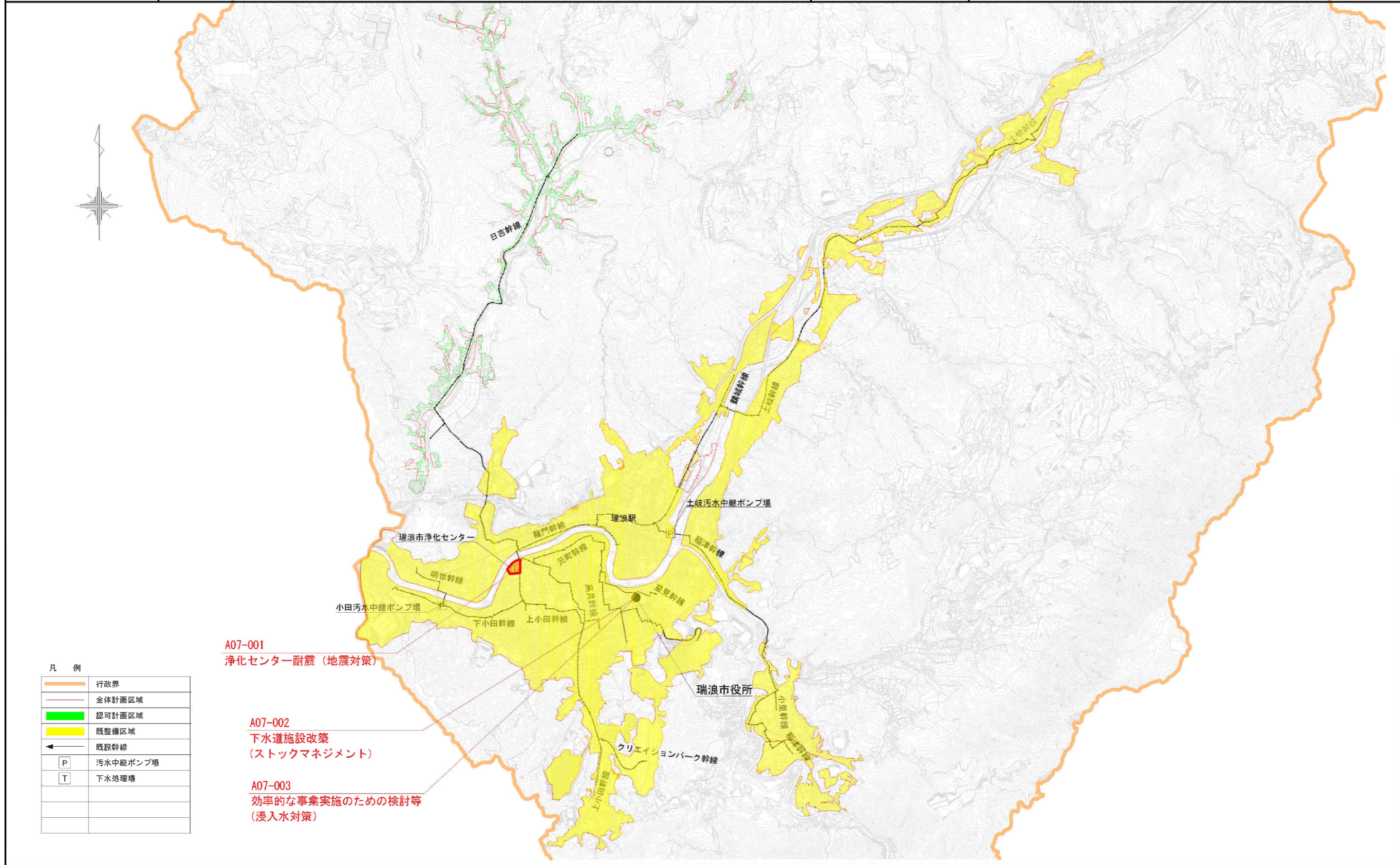
○特記事項（今後の方針等）

施設の状態を随時確認し、補修等を行いながら長寿命化を図る。
今後も引き続き管路施設を改築することにより、安全・安心で快適な暮らしを実現し、良好な環境を提供する。

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
浄化センター水処理施設の耐震化率		
2	最終目標値	40%
	最終実績値	26%
管渠の改築工事実施率		
<p>人件費や資材の高騰により施工単価が上昇したため、予定どおりの延長が施工できなかった。また、老朽化したマンホールポンプ施設の改築に不測の費用を要し、計画の延長に及ばなかった。</p>		

社会資本総合整備計画

計画の名称	瑞浪市における循環のみちの実現（防災・安全）		交付対象	瑞浪市
計画の期間	平成30年度	～	令和4年度（5年間）	



凡 例

	行政界
	全体計画区域
	認可計画区域
	既整備区域
	既設幹線
	汚水中継ポンプ場
	下水処理場

- A07-001
浄化センター耐震（地震対策）
- A07-002
下水道施設改築
（ストックマネジメント）
- A07-003
効率的な事業実施のための検討等
（浸入水対策）